

「あまみエフエム ディ！ウェイヴ」<sup>ほうそうげんこう</sup> 放送原稿（12月26日（金）放送分）

## テーマ 新着図書紹介

あまみエフエム ディ！ウェイヴをお聞きの皆様，おはようございます。鹿児島県立奄美図書館です。

今朝は，奄美図書館の新着図書についてご案内します。

まずは，一般書のご案内です。

1冊めは、『春の庭』で芥川賞を受賞した柴崎友香<sup>しばさきともか</sup>さんの『きょうのできごと，十年後』です。今から十年前に『きょうのできごと』が出版されました。今回の作品は，当時大学生だった男女のそれぞれの十年後の「きょうのできごと」について書かれています。「あるパーティーの始まりと終わり」，「休日出勤」，「真夜中の散歩」，「小さな場所」など6編の話が綴られています。十年後の彼らがどのような人生を歩んでいるのでしょうか。

2冊めは，トゥーラ・カルヤライネンの『ムーミンの生みの親，トーベ・ヤンソン』です。今年，トーベ・ヤンソン生誕100年です。彼女は，世界中で愛されているムーミン一家を創った<sup>きだい</sup>稀代の芸術家です。第一次世界大戦が始まった頃，彫刻家の父と画家の母の間にヘルシンキで生まれました。トーベが人生の中で最も大切にしていたものは，仕事，そして愛と自由でした。女性が男性と同等の評価を受けることを重視し，仕事でも私生活でも，いわゆる女性らしい生き方に縛られることはありませんでした。また，芸術家としての活動は幅広く，童話作家，挿絵画家，画家，作家，舞台芸術家，詩人，風刺画家，漫画家でもありました。この本では，彼女の生涯と作品が多面的で幅広いトーベの経歴に合わせて書かれています。時間とともに作品を追うだけではなく，様々なテーマを軸に据えて話が進んでいきます。もちろんムーミン誕生のきっかけも書かれています。

次は，児童書をご案内しましょう。

1冊めは，絵本『ぐるんぱのようちえん』の作者でもある西内<sup>にしうち</sup>ミナミさんの『こぶたのぶーぷ』です。この本では，「林の中の一軒家に，こぶたのぶーぷが，ひとりできちんと暮らしていました。」から始まる話が七つ書かれています。その中の「たいへんな大そうじ」では，ぶーぷが，朝起きて紅茶を飲みながら，部屋中を見まわしていると，急に慌て<sup>あわ</sup>はじめます。最近友達を呼んでお茶会をしたり，パーティに呼ばれて出かけて行ったりが続いて，家の中を掃除していないことに気づいたのです。そして，台所，お風呂，リビングルーム，物置と掃除をしていきますが，台所では棚に置いていたふたの開いたケチャッ

プがふりかかり、お風呂場ではシャワーを頭からかぶってびしょぬれになり、リビングでは、毛糸に足が絡まって描きかけの油絵の絵の具でべたべたになってしまいます。部屋はきれいになりますが、その度に着替えるので、洗濯物がどんどんたまっていきます。このように、こぶたのぶーぷの日常の様子がユーモラスに描かれています。また、森の動物たちとのやりとりもあり、ほのぼのとしていて楽しいお話です。

2冊めは、ウィル・モーゼスさんの『メリーさんのひつじ』です。小さい頃、耳にしたことがある「メリーさんのひつじ」という歌は、昔、アメリカの村で本当にあった出来事が元になっています。ある村に、メリー・エリザベス・ソウヤーという動物の大好きな優しい女の子がいました。ある朝、羊小屋に行くと赤ちゃんが生まれていました。おなかをすかせて弱っていたので、家に連れて行きお世話をしました。すると、それから女の子の行くところに、どこへでもついて行くようになりました。学校に行くようになってからは、教室の中までついてきて、ある日授業参観にきていた人に見つかります。その人は、その様子を詩にかいて女の子に渡しました。その歌が、今でも世界中で歌われているもの元になっているようです。作者の素敵な絵も見どころです。ぜひ、手にとってみてください。

最後は郷土に関する本のご案内です。

地域づくりプランナー・アドバイザーとして活躍されている<sup>みやじまたか お</sup>宮島孝男さんの『こげんする！鹿児島～鹿児島地域づくり実戦編～』です。地域づくりのプランは、「地域経営」の言葉もあるとおり、マーケティングをはじめ、企業の経営理論を下敷きに策定します。この本では、地域づくりや人づくり等の手法、ポイント、視点、留意点が四部構成で書かれています。プランづくりを学びたい人は第一部から、地域づくり人づくりの基礎知識等を身につけたい人は第二部から、ストーリーに興味のある人は第三部から、県政や鹿児島の地域づくりに関心のある人は第四部から、というように自分の読みたい順に読めて、分かりやすく、すぐ役に立つ本です。

今年も残りわずかとなりました。奄美図書館は年末年始の臨時開館として、12月29日・30日、明けて1月3日に開館いたします。開館時間は午前9時から午後5時までです。調査相談や貸出予約などのサービス提供はできませんが、本の貸出や返却、閲覧室や学習室の利用はできます。多くの方のご来館をお待ちいたしております。

来年も多くの方に奄美図書館をご利用いただければと思います。皆様にとって来年も良い年でありますように！

鹿児島県立奄美図書館でした。